

- 教育委員会等からの書類や業務内容の見直し
 - 昨今、定年退職を迎える前に優秀な人材が離職したり退職したりしているような実感がある。離職に関して調査して、優秀な人材が流出していることについて危機感を共有するべきだと思う。教員数を確保するよりも、今、担任ができる教員が離職していくことが大変痛手だと思う。
 - 若年研修
 - 成績、分掌等の校務支援ソフト導入、最新の印刷機
 - 学校が担うべき業務の精選
 - 教師の魅力をアピール(マイナスな所のみイメージが拡大→教師のなり手の不足に繋がっていると考える)
 - 教師はブラックというイメージが強くなっており担い手が少ない。教員の仕事と事務的な仕事を分けてほしい。また、副担任制を導入して複数体制にする。1学級30人以下にする。
 - 人材の精選。正規職員の増員
- 御意見の全てを記載できませんでしたが、詳しくは香教連HPをご覧ください。
先月号と今月号で皆様から寄せられたアンケートの結果を掲載いたしました。
ご協力ありがとうございました。

- 持ち帰って活用していないその他の理由
- 教育委員会より持ち帰りは原則だめといわれているから。
 - 市教委より持ち帰りは禁止されている。
 - 教育委員会が持ち帰りの許可を出していない。
 - 家庭にWi-Fi環境がないところがある。
 - 壊してしまう、なくしてしまうのが心配。持ってくるのを忘れてたり、充電など次の学習に支障が起きてしまうのが心配。
 - 持ち帰って何をするのが明確になされていない。
 - 持ち帰らなくても家庭学習は進められる。
 - 情報モラルやセキュリティーの問題。
 - 持ち帰ることの議論すらない。

教育シンポジウム兵庫 開催

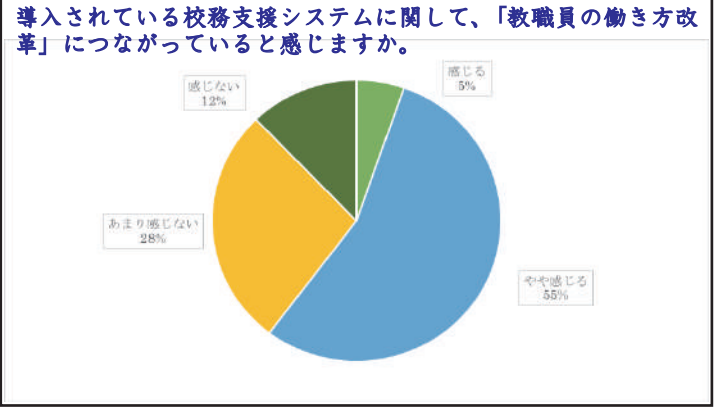
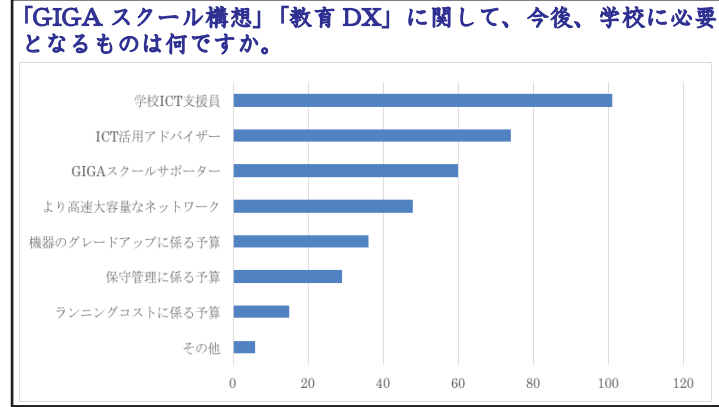
十一月二十日(日)兵庫県三宮市にて教育シンポジウム兵庫が開催された。「多様性を内包した兵庫で「well-being」を実現する学校教育を考える」と題して、コーディネーターに明石要一先生、パネリストに岸本吉生氏(ものづくり生命文化機構常任幹事)、遠藤洋路氏(熊本市教育長)、福田美紀氏(大和大学社会学部准教授)の四名が登壇し、それぞれの立場で一人一人のwell-beingの実現のためにできることは何かを提言してくれた。香教連からは、高木委員長他十三名が参加した。

子供の前に、まず先生自身のwell-beingを実現すること。先生自身が自尊感情を上げる。鈍感力を身につけ、生きているだけで幸せと思えるようになること。まずは、自分自身を大事にすることが、他者を幸せにしたり、子供へのより良い教育に繋がったりすると改めて再確認することができました。寝る前に一日の良かったことを3つ思い出さうということを、帰宅したその日から早速実践しています。(参加者からの感想)

- 一 学校における組織運営、指導体制の円滑化を図るための要望。
- 二 香川型指導体制をより充実させるための要望。特別支援教育については、児童生徒に対して合理的配慮に基づいた適切な指導が行えるよう、より一層の環境整備を充実させるための要望。
- II 教職員の給与・諸手当に関すること
- 一 教職員給与について、人材確保法の趣旨を尊重し、増額を図るよう、財政当局に働きかけること。
- 二 教職調整額の見直しを行い、職責に応じた手当の支給が行われるよう、国や関係機関に働きかけること。
- 三 教育業務連絡指導手当について、職責に応じた手当として、その額及び支給方法を検討すること。
- III その他の事項に関すること
- 一 「学校における働き方改革」を実現するため、全県で共通化した総合型校務支援システムの導入や各学校および各教育関係機関で積極的に具体的な業務改善に取り組みよう、市町教育委員会と連携して早急な環境整備の推進や働きかけを行うこと。
- 二 地方公務員の定年引上げにあたっては、円滑な教育活動の実施や学校経営等を鑑み、3割カットされる60歳以上の教員の勤務内容について慎重に検討すること。
- 三 「スクールサポートチーム派遣事業」が「暴力行為」の減少につながっていることを鑑み、引き続き事業の継続・拡大を図ること。
- 四 いじめ問題の未然防止や早期発見・早期対応、不登校児童・生徒の問題解決のために、スクールカウンセラーを増員したり、スクールソーシャルワーカーの派遣事業を更に充実させたりするなど、学校と関係諸機関の連携・支援を図ること。



令和4年度「学校における働き方改革に関する実態調査」について



特別じゃない特別支援教育を⑥がまぐち先生

今回は、学校現場で教師から児童生徒に向けられた「マルトリートメント」「教室マルトリートメント(川上康則)」についてです。

教室で「指導」の名の下に子どもたちを傷つけるようなかわりが知らず知らずのうちにこなわれているように感じます。「二見静か」で「落ち着いている」ように見える教室であっても、**強い叱責、懲罰、締め付けなどの指導がされている。**

○教室ができていない子を報告し合うような監視社会化している。

○多くの子どもたちが黙って高圧的な教師に従っている。

○教師の一方的な語りが多く、子どもが発言できない空気が教室を支配している。

○先生の顔色を見ながら子どもが動いている。

修学旅行の引率に行った時のことです。全体指示を出している教員の声が全く聞き取れなかった。周回の子どもたち「何て言われたの?教えて?」と聞いたんです。でも子どもたちは、黙って首を横に振るだけ。「聞こえませんでした」といいます。「聞こえませんでした」といいます。そんなことを言ったら後で叱られる」といいます。まさにマルトリートメントが起ころうとしています。周りから見ると統率力・指導力がある教師のように見られている先生でした。

我々が「教室マルトリートメント」について学ぶ必要性はここにあります。

「二見静か」で「落ち着いている」ように見える教室であっても、強い叱責、懲罰、締め付けなどの指導がされている。

○教室ができていない子を報告し合うような監視社会化している。

○多くの子どもたちが黙って高圧的な教師に従っている。

○教師の一方的な語りが多く、子どもが発言できない空気が教室を支配している。

○先生の顔色を見ながら子どもが動いている。

- ### 11月 業務抄
- 1日 県知事・県議会要望
 - 5-6日 全日教連執行委員会(東京)
 - 7-8日 第9次中央要請行動(東京)(国会議員への要望活動)
 - 9日 香川県教育委員会予算要望
 - 10日 高学協役員会
 - 11日 丸教協評議員会(ピカラスタジアム)
 - 12日 中堅教員研修会(教育会館)香教連スポーツ大会中止
 - 14日 県教委定例会
 - 18日 木田郡教職員協議会評議員会
 - 19日 高学協オープンセミナー中止
 - 20日 教育シンポジウム兵庫(兵庫県)
 - 22日 丸教協 丸亀の教育を語る会
 - 24日 高学協 大教協 坂教会評議員会
 - 25日 綾教会 評議員会
 - 26日 かがわ教育の日のつどい(東かがわ市)
 - 29日 小豆教会 仲善教協 評議員会

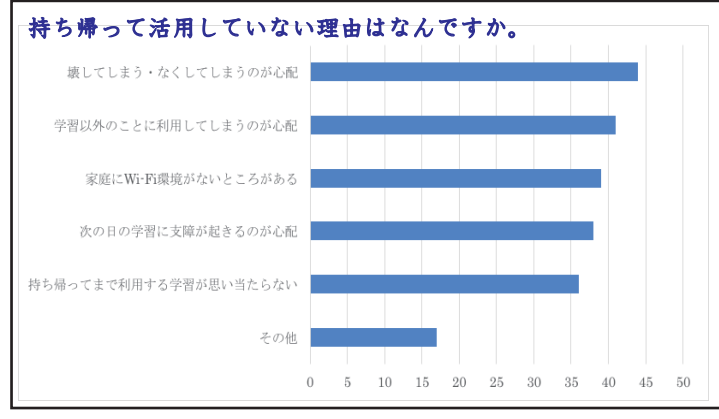
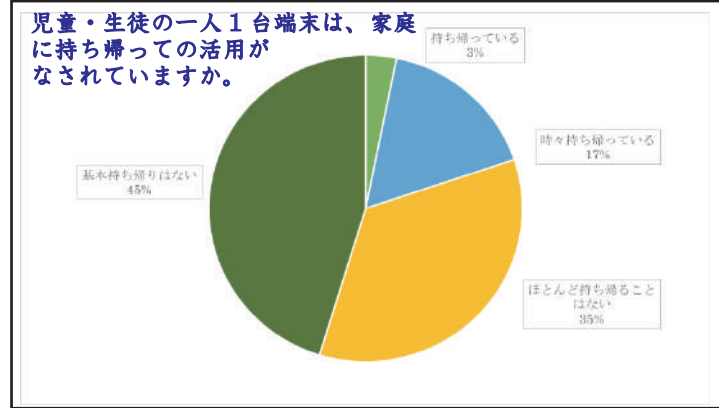
会員の声

日々是好日で紹介しました、「永樹録」をプレゼントいたします。今月号の感想、所属校、氏名を記入してメールにて送って下さい。抽選で5名の方にプレゼントさせていただきます。(右のQRコードを読み込んで送信すれば簡単です。)

メールアドレス:kakyoren2021@gmail.com

香教連会員票の配布

11月中旬より、会員の皆様には、香教連会員票が配布されていると思います。大事な人事に関する資料となります。学校長に提出する調査票の内容と齟齬(そご)がないようにお願いします。令和4年度の公立学校教職員人事異動基本方針をよくお読みになって、記入して下さい。人事に関する事で、不安に思うことや悩んでいることがありましたら、一度香教連までご連絡下さい。プライバシーをしっかりと守って、お話を伺います。電話087-835-2721



あまり感じない・感じないと回答された方にお聞きします。具体的にどのような点で満足されていませんか。

- 他の人と共有できない
- 出勤簿、出席簿が二重帳簿になっていること。確認作業が紙媒体になるので、二度手間。
- システムといえるものが導入されていない。市販のものではなくExcelを利用したようなものなので、満足はできない。地域の独自のものを使っているため、メンテナンスが大変。
- 郡市によって使える機能の差が大きく、以前の郡市では使えていた機能が使えないことに対する不満がある。
- 出席簿では、出欠だけでなく、授業時数も反映して書類作成ができるとよい。通知表の字が印刷したときにずれたりみ出たりする。
- そのもの自体は、便利になったと感じるが、立ち上げ準備や事後の最終確認に時間がかかる。
- 予算の都合で他の郡市に比べて制限が多い。メールが使えない。
- 不具合について知らせても改善されない。いまだに紙媒体の出席簿の提出が必要。
- 校務支援システムが使いやすい点もあるが、逆にこのシステムを使うことでより大変になることもあるので。
- 英語専科で成績処理が公務支援システムでできない。自分のIDでは、1校しか入れない。
- T-compassの動作がよくフリーズする。繋がりにくい時があったり、エラーになったりするから。
- 教師用タブレットがない。データの共有ができない
- 公務用、学習用のネットワークが別々なので、写真などのデータ共有ができず手間がかかる。
- そもそも校務支援システムが導入されていない。
- 技術的に未熟であったり、機械的に立ち上がらない・フリーズするなどそれを利用する方がかかって時間がかかってしまい、結局手作業の方が早く、効率的な場合が多い。